

自動体位変換機能付静止型マットレス

αPLA NE-AUTO

アルファプラ ネオート

人生最幸マットレス

静止型マットレス専門メーカーが考えた
体圧分散性能・快適性・安定性に加え、
介護負担も軽減する自動体位変換機能付静止型マットレス



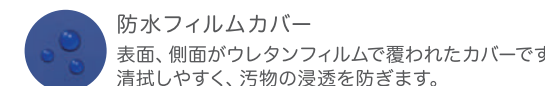
エアポンプ一体型
(ビルトイン方式)



特許出願中

型番	MB-NF3R	MB-NF3S	MB-NF1R	MB-NF1S
サイズ (cm)	幅83×長191×厚13	幅83×長180×厚13	幅91×長191×厚13	幅91×長180×厚13
質量 (kg)	10.5	9.5	11.0	10.0
TAISコード	00563-000193	00563-000194	00563-000195	00563-000196
希望小売価格 (非課税)	240,000円			

設置方法：リプレースメント
材質(中身)：[マットレス部]ポリウレタンフォーム [エアセル部]ポリウレタンフィルム
材質(カバー)：[上面]表地：ポリウレタン 裏地：ポリエステル [下面]ナイロン [エアポンプ]ケース：ABS樹脂



防水フィルムカバー
表面、側面がウレタンフィルムで覆われたカバーです。
清拭しやすく、汚物の浸透を防ぎます。

●サイズ、質量は目安の数値です。

使用方法／取扱上の注意

●「αPLA NE-AUTO」とプリントしてある面を上にご使用ください。



- 本製品に人を乗せたまま移動させないでください。落下して怪我をする恐れがあります。
- 本製品の端を強くつかまないでください。内部がちぎれる場合があります。持ち運びの際は、裏面にある持ち手をご利用ください。
- 無理な力(折り曲げる、強くにぎる、引っ張る、ねじる等)を加えないでください。
- 抗菌について、医療機関並びにそれに準ずる施設で使用する繊維製品に用いる加工を施しています。
- 製品の仕様は改善などのため、予告なしに変更することがあります。
- αPLAは株式会社タイカの登録商標です。

お手入れ方法

カバーのお手入れ方法
●本製品のカバーを洗濯する際は、以下の注意事項をお守りください。

防水フィルムカバータイプ	
	手洗いしてください。 液温は、40℃を限度としてください。
	酸素系漂白剤は使用できますが、塩素系漂白剤は使用できません。
	タンブル乾燥はできません。
	日陰で平干ししてください。
	アイロン掛けはできません。
	ドライクリーニングはできません。
	ウェットクリーニングはできません。

「アルファプラ ネオート」とは

床ずれリスクの高い療養者には、エアマットレスが選ばれるケースが多い。でも、エアマットレス特有の『不安定さ』から引き起こされる悪影響に懸念があり選定に悩んでしまう。

そのような悩みを解決すべく、静止型マットレスメーカーならではの視点で、自動体位変換機能付静止型マットレス「アルファプラ ネオート」を開発しました。

「アルファプラ ネオート」は静止型マットレスの特長である体圧分散性能・快適性・安定性をそのままに、自動体位変換機能を搭載することで、療養者のADL維持と介護者の負担軽減を目指したマットレスです。

『最幸な人生を過ごしてほしい』という願いが詰まっています。

エアマットレスの不安定さによる影響例

- ADL低下
- 疼痛
- 不眠
- 筋緊張増長
- 酔い
- 介助のしづらさ
- ポジショニング併用困難

「アルファプラ ネオート」と睡眠

専門家に聞きました

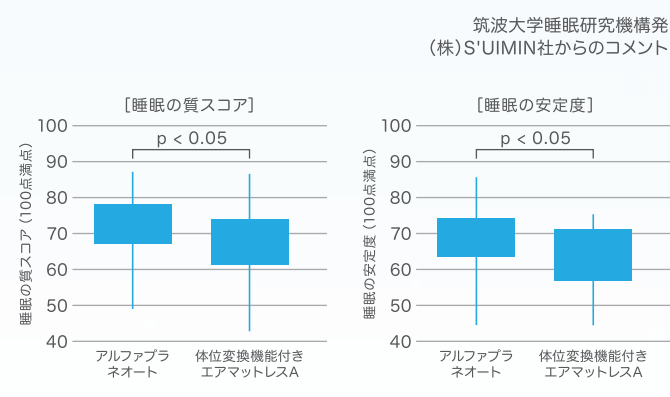
「アルファプラ ネオート」と「体位変換機能付きエアマットレスA」を使用した場合の睡眠状態を計測し比較しました。

計測の結果「体位変換機能付きエアマットレスA」の「睡眠の質スコア」が67.5に対し「アルファプラ ネオート」は71.4と、統計的に有意な差が見られました。

「睡眠の質スコア」は、良質な睡眠の指標である「一晩を通して睡眠が安定しているか」「深いノンレム睡眠の時間が十分か」「レム睡眠の割合が適切か」の3つの要素を総合的に評価した(株)S'UIMINの独自の指標です。今回の計測では特に「睡眠の安定性」の差が顕著でした。

睡眠の安定性が低い場合、夜間に覚醒して再入眠に時間がかかってしまったり、深い睡眠が安定して取れなくなるため、睡眠による心身の回復に悪影響を与える可能性があります。

今回の結果は「アルファプラ ネオート」が持つ材質特性や体位変換機能が、より安定した質の高い睡眠をサポートする可能性を示唆しています。



被験者条件：20代～50代男性(n=10)
評価製品：「アルファプラ ネオート」「体位変換機能付きエアマットレスA」
評価方法：(株)S'UIMIN 在宅睡眠時脳波計測デバイスを使用
各マットレスを3晩ずつ使用し、体位変換機能を有効にした状態で計測スコアは被験者全員の平均値を算出

●本評価は特定の条件下で実施されたものであり、全ての利用者に同様の効果が得られることを保証するものではありません。

について聞きました

起きているときは活動的に、夜はゆっくり休む。日中は本人の動く意欲や能力を発揮して欲しいけど、夜間は介護負担を軽減するため、自動で体位変換を行いたい。
「アルファプラ ネオート」は、このような方に以下の理由から最適なマットレスだと思います。

●昼間は安定した静止型マットレスとして使用することで、起き上がりや座位保持、立ち上がりなどの動作が行いやすく、夜寝ている間は自動体位変換機能で、自然な寝返りに近い体位変換を実現。床ずれ防止と良質な睡眠を両立。

●ポジショニングの際にクッションも崩れにくく、エアマットレスと違い、長時間の安楽姿勢を安定して保つことが可能。

●安定性の高い静止型マットレスのため、着替えやおむつ交換など、介護がしやすく介護負担を軽減。

総合リハビリ研究所 リボン結訪問看護ステーション
作業療法士 福祉用具プランナー管理指導者

菊池 隆一郎 さん



TaicaWellness

株式会社タイカ ウェルネス事業本部
〒125-0054 東京都葛飾区高砂5-39-4
TEL:03-5648-6630 FAX:03-5648-6640

フリーダイヤル ☎0120-152047
ホームページ <https://taica.co.jp/pla/>



持続可能な医療・介護の実現のために
療養者、介護者、皆が幸せな気持ちになってほしい

そのような願いから生まれた「アルファプラ ネオート」

自動体位変換機能付静止型マットレス

ALPHA NE-AUTO

アルファプラ ネオート



OHスケール:3~10点
関節拘縮のある方は
ポジショニング併用を推奨

「アルファプラ ネオート」

マットレス選びの際に対象者の健康と介護者の負担軽減のために大事なポイントは以下です。

- 寝心地の良さ: 突出部を包み込んでくれる適度な柔らかさと沈み込みすぎを防ぐ面での支え。
- 安定性: 動きやすさ(自立・介助共)とポジショニング時の安定性のための適度な硬さ。
- 体圧分散や自動体位変換機能: 広い面積で受けることのできる柔らかさと体位変換。

これらの機能は、対象者によってどのポイントを優先するかを考え、不足した機能に関しては工夫で補うことが必要でした。この課題を解決できるマットレスが、ウレタンフォームの下にエアセルを配置した「アルファプラ ネオート」だと思います。

大事なポイント
マットレス選びの際の

一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事

理学療法士

下元 佳子 さん

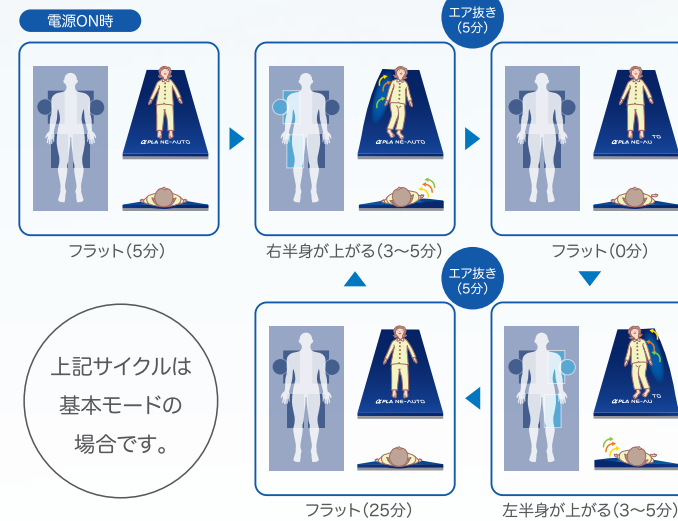
静止型マットレスの 快適性・安定性をそのままに。

療養者のADL維持と介護負担の軽減を目指したマットレスです。

自動体位変換機能

ウレタンフォーム下に配置した6つのエアセルが、穏やかに肩、胸、腰の順に押し上げ、人の自然な寝返りを再現します。

駆動サイクル



最大傾斜角度

約6~7度



快適性・安定性

積層したウレタンフォームの下にエアセルを配置したことで、静止型マットレスの特長である快適性・安定性を実現し、エアマットレス特有の不安定さ・浮遊感を軽減。リハビリテーションおよびポジショニングにも適し、ADL維持に貢献します。

かんたん操作

操作を行うリモコンのボタンは、電源ボタンとモード切替ボタンの2つのみ。身体状況に合わせた3モードの選択で複雑で難しい設定の必要はありません。

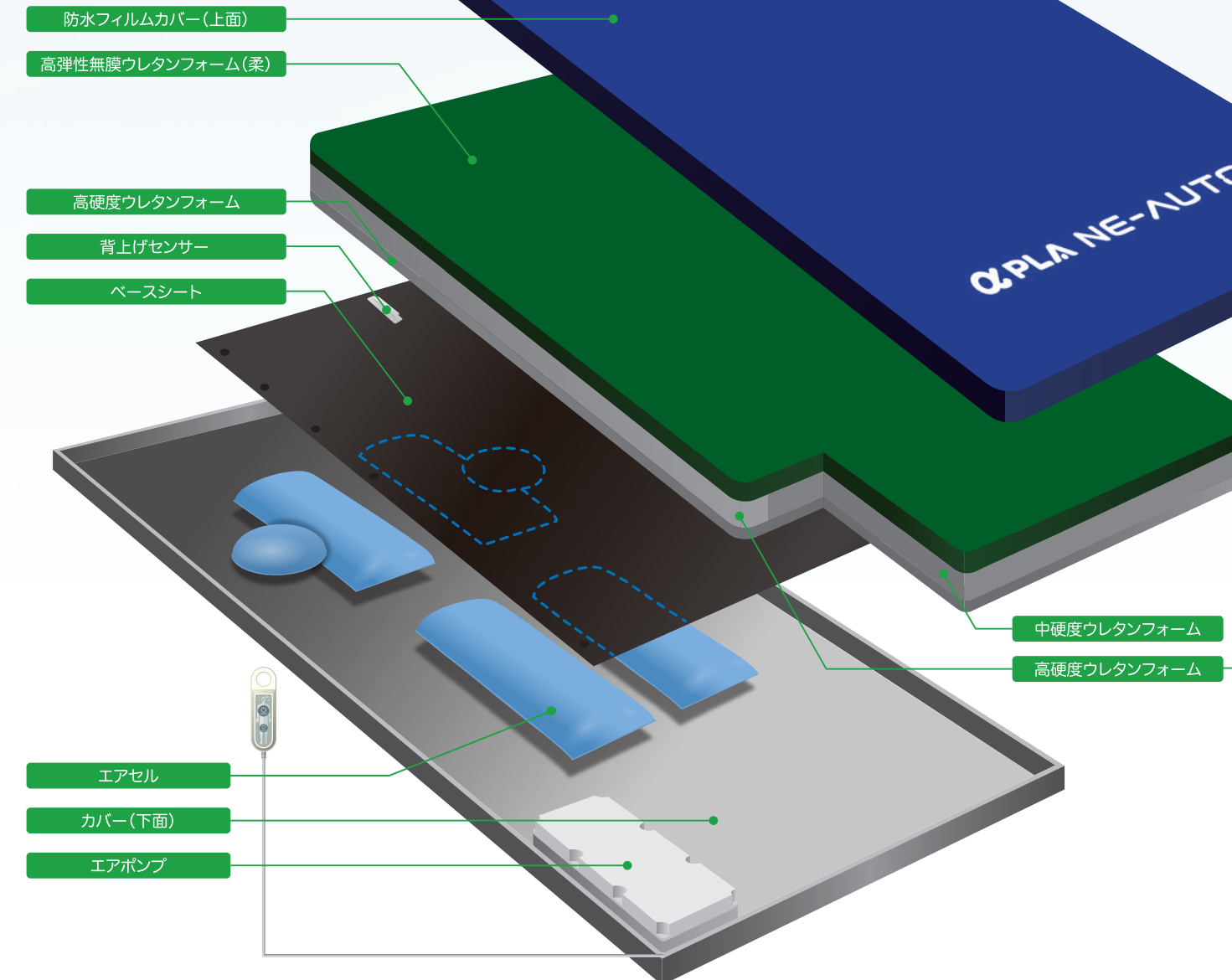
モード切替

基本モード	左側上げ→フラット→右側上げ→フラット
左側のみモード	左側上げ→フラット
右側のみモード	右側上げ→フラット

●療養者の足側から見た場合のマットレスの動きです。

モード切替ボタン

[構造図]



静音性

静音設計で、エアポンプ駆動中も驚くほど静か。夜間でも、快適にご使用いただけます。

【測定値】18.8dB (20dB:人の小さな寝息程度の音)
【測定条件】無響室(当社が外部施設にて測定)
エアポンプ駆動時、頭部近傍にて測定

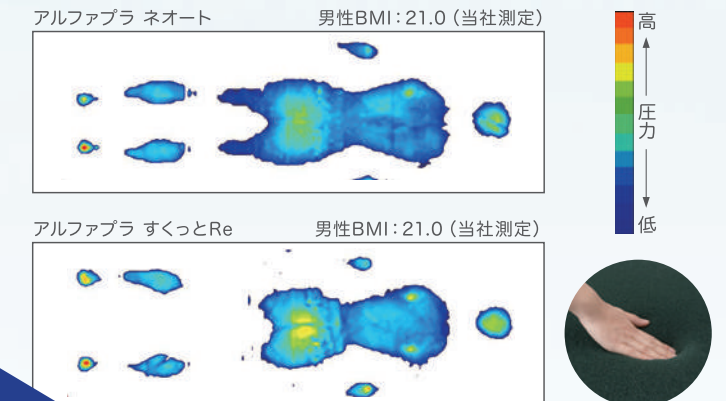
清拭・抗菌加工

マットレスカバー表面と側面に防水加工を施しており、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどで清拭が可能です。抗菌加工により、表面における細菌の増殖を抑制します。

優れた体圧分散性能

上層の柔らかめの高弾性無膜ウレタンフォームが、身体を優しく包み込み、優れた体圧分散性能を発揮します。

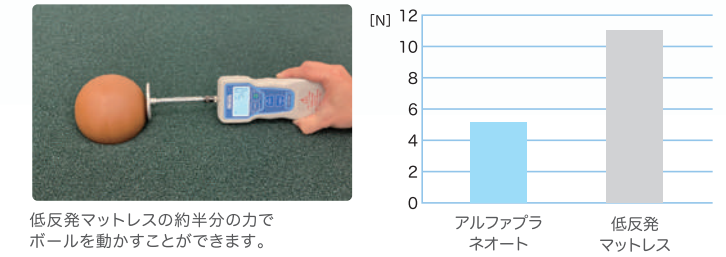
体圧分散比較



高弾性で動きやすい

高弾性無膜ウレタンフォームの適度な弾力が身体を押し上げ、寝返り、起き上がり、ベッドからの立ち上がりといった一連の動作をサポートします。

2.7kgのボールを動かすために要する力の比較



マイクロクライメイトに配慮

高弾性無膜ウレタンフォームの優れた通気性により、床ずれ発生の外的要因に影響を与える要因として関心が高まっているマイクロクライメイト(皮膚局所の温度・湿度)にも配慮しています。

安全機能

各種センサーにてエアセル内の空気圧や温度等に異常がないか検知します。異常の際は、自動でエアポンプが停止し、リモコン上のランプにより、エラーが表示されます。また、安全を考慮し、ベッドの背上げ時には内蔵された背上げセンサーによって背上げを検知し、自動で体位変換機能を停止させます。

背上げセンサー